

第12回

生命科学研究科 交流ミーティング

10月11日（木）

講演

16:30 – 18:00

懇親会*

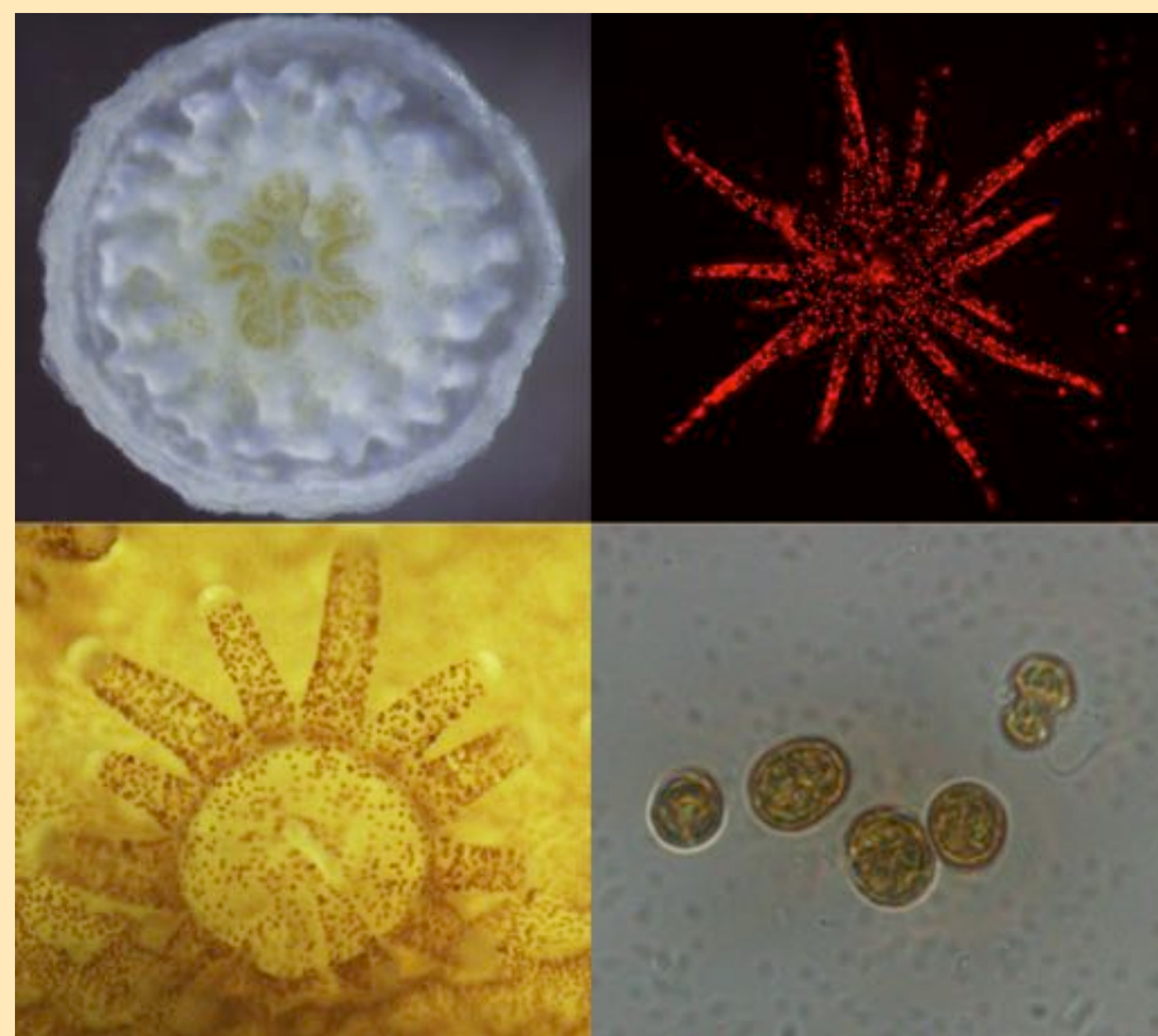
18:30 –

*片平会場. 参加費500円(講演は無料)

【本会場】 片平 : 生命科学研究科 プロジェクト棟1階 講義室B
【ビデオ中継】 青葉山 : 生物棟 大会議室
星稜 : 加齢医学研究科 プロジェクト総合棟
1階 グローバルルーム
浅虫

サンゴ共生藻と刺胞動物との細胞内共生の分子メカニズム解明

Molecular mechanisms of endosymbiosis between cnidarian animals
and symbiotic algae



石井悠 さん 進化生物分野

サンゴと褐虫藻の共生に代表される刺胞動物と単細胞藻類の細胞内共生は、熱帯・亜熱帯海洋の生態系を支える重要な関係であり、高温ストレスによる共生の崩壊(白化)は世界規模の問題となっている。しかし、この共生関係がどのような分子メカニズムで成立・維持・崩壊するのかはほとんど明らかになっていない。本セミナーでは、これまでの網羅的遺伝子発現量解析から見出された共生への関与が予想される新たな遺伝子群と代謝経路に関する知見や、今後の遺伝子機能解析への取り組みを紹介する。

ラン科植物における花器官形成の分子機構解明

The molecular mechanism of floral development in orchid



三苦舞 さん 植物分子育種分野

ラン科植物の花は、「唇弁」と呼ばれる他の花被片と形態の異なる花被片、また雄しべと雌しべが合着した「ずい柱」などを有している。しかし、これらラン科植物特有の花器官形成の分子機構はほとんど解明されていない。私たちは、これまでの研究から唇弁、ずい柱の形成に重要な遺伝子群を見出してきた。本発表では、これまでの取り組みから、ラン科植物の特殊器官形成の遺伝的背景について紹介する。

